

## 令和元年第4回定例会一般質問

日時 11月8日(金)、11日(月)  
いずれも午前10時から  
※質問、答弁を含んで概ね1人30分

内容 発言通告書(一般質問)のとおり

発言順	議員名	質問日(予定)
1	吹春 やすたか	令和元年11月8日(金)
2	遠藤 百合子	
3	斎藤 康夫	
4	鈴木 成夫	
5	小林 正樹	
6	渡辺 ふき子	
7	宮下 誠	
8	渡辺 大三	
9	白井 亨	
10	紀 由紀子	
11	板倉 真也	
12	たゆ 久貴	令和元年11月11日(月)
13	坂井 えつ子	
14	水上 洋志	
15	田頭 祐子	
16	篠原 ひろし	
17	片山 薫	
18	湯沢 綾子	



# 一般質問の通告について

発言順

2

令和元年10月25日  
(西暦)

(宛先)  
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

遠藤 聡子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 子どもたち、みんなで見守り地域の中で</p> <p>子どもの安全・安心の確保は家族にとって最大の関心事で 社会全体で取り組むことが必要とされる</p> <p>(1) 子どもを見守る家、カンガルーのポケットの現状および 今後の方向性は</p> <p>(2) 下校時の見守り体制</p> <p>(3) 防災行政無線での「ふれあいメロディ」の活用</p> <p>(4) 安心安全まちづくり条例の具体的動向</p> <p>(5) 安全安心メール配信システムの現状と利用拡大</p> <p>(6) わんわんパトロールの現状認識と今後</p> <p>(7) 民間事業者との連携</p>	

# 一般質問の通告について

発言順

3

令和 元年 10月25日  
(西暦 )

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

斎藤 康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>庁舎・福祉会館の基本設計の方針（連結免耐震）を変更すべきである。最終、最後の提案である。</p> <p>1. 技術的側面から</p> <p>ア) 耐震システムの種類</p> <p>1) 耐震構造とは</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地盤の揺れに硬い構造で耐える。建物自体が揺れ、上層階ほど揺れは大きくなる。強度により構造部に部分損壊が発生する。</li><li>・庁舎としての機能回復（大）：構造部、非構造部、設備、什器備品の修復が必要となる。</li></ul> <p>2) 制振構造とは</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地盤の揺れを建築物内部で緩和させる。地下や低層階は地盤と共に揺れるが、上層階の揺れを制御する、または構造接合部の損壊を防ぐ。</li><li>・庁舎としての機能回復（中）：非構造部の修復は必要だが、その他は耐震構造よりは少ない。</li></ul> <p>3) 免震構造とは</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地盤の揺れを建築構造物に伝えない。ゆっくりとは揺れるが、上層階でも揺れは変わらない。</li><li>・庁舎としての機能回復（小）：地上部との接合部の修復は必要。</li></ul> <p>イ) 耐震構造と免震構造を連結（接続）させるとはどういうことか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地盤の揺れと同時に揺れる建物と、地盤の揺れに相反しその位置に残ろうとする建物をエキスパンションジョイント以外で接続させれば、両者の長所を打ち壊すことになる。</li></ul> <p>2. 常識的観点から</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・同時期に一体として着工する建物をわざわざ違う耐震システムを導入する合理的理由、人道的理由はあるのか。</li><li>・数か月早く竣工させるために、震災後の機能回復を犠牲にしてよいのか。機能回復まで、福祉会館は機能はどのように確保するのか。</li><li>・大地震の揺れの危険・恐怖を福祉会館利用者を感じさせてよいのか。</li><li>・建設コストと機能回復のコストの比較は十分されたか。</li><li>・今回導入しようとしている同等の連結免耐震建築物の事例は他にあるのか。（無ければ、世界初の試みである）</li></ul>	



# 一般質問の通告について

発言順	5
-----	---

令和 元年10月28日  
(西暦 2019)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 小林正樹

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<u>1. 市の財政運営について</u>	



# 一般質問の通告について

発言順

7

令和 元年 10月29日  
(西暦2019年)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

宮下 誠

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1、<u>市議会が西岡市長に提示した18件の決議について</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) <u>それぞれの決議を受けて、市長はどのように判断したのか</u></li><li>(2) <u>担当部署に対して、市長は具体的にどのような指示を出したのか</u></li><li>(3) <u>どうして、これほど多くの決議が提示されたと市長は思うか</u></li><li>(4) <u>市長はこの四年間、リーダーシップを発揮したのか</u></li></ul>	



# 一般質問の通告について

発言順

8

令和元年10月29日  
(西暦2019)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

渡辺大三

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p><b>1 市長選の主要な論点・争点などについて問う</b></p> <p>① <u>はけと野川の自然と住環境を破壊する都市計画道路2路線新設問題について。</u></p> <p>② <u>庁舎及び福祉会館の建設と敷地利用について。とりわけ広場(公園)の確保について。</u></p> <p>③ <u>情報公開と市民の意向調査に基づく開かれた市政の確立について。</u></p>	



# 一般質問の通告について

発言順

10

令和元年 10月29日  
(西暦2019)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 紀由紀子

## 発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>大人の引きこもり支援について</p> <p>2018年の調査で「引きこもりの人」(15~64歳)の推計は全国で約115万人に上り、そのうち「中高年者の引きこもりの人」は61万3000人とされている。こうした人たちは、社会から孤立しがちである。また、引きこもりに対する社会の否定的なイメージがあり、窮地に立っていても「助けて」と声を上げられない傾向がある。尊重と理解が必要である。</p> <p>(1) 大人の引きこもりの現状はどうか</p> <p>(2) 課題はどうか</p> <p>(3) 相談事業の周知・拡充</p> <p>(4) 支援の拡充を行わないか</p>	



# 一般質問の通告について

発言順

12

令和 年10月29日  
(西暦2019)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

太カス君

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1・児童館建設を進めることを求める	
2・市民がもっと身近にスポーツができる環境整備を求める	





# 一般質問の通告について

発言順	15
-----	----

令和 元年 10月 29日  
(西暦 2019年)

(宛先)

小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

田頭祐子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1 もっと子どもに外遊びを ～遊びの中で子どもは育つ～</p> <p>(1) 子どもの育ちと外遊びについて</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 国や東京都、研究者等の見解を市はどう考えるのか。</li></ul> <p>(2) 小金井の子どもたちの外遊び・野外活動(保育)をもっと豊かに広げよう</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 幼児教育・保育の無償化。森の幼稚園への支援について。</li><li>・ 移動児童館わんぱく号をもっと活用し、出張プレーパークや道遊びを拡げないか。</li></ul>	





# 一般質問の通告について

発言順

17

2019年 10月 29日

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

片山 かつる

## 発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p><u>1. 気候変動対策と福祉のために、農地や緑地を活用しよう</u></p> <p>気候変動により各地で災害が続く中、市内の農地や緑地の保全による環境改善が世界的課題として重要となっている。 韓国では、有機生産物を学校や保育園や福祉施設の給食で使用し、給食を無償にして、農家など生産者の収入の安定と安全な食品を子どもたちに提供する政策を進めている。また有機農業の区民農園の使用料を無料にし、収穫物の5割を寄付してもらい、区のフードセンターで販売、残ったものはフードバンクに寄付する施策も進められ、市民的な農福連携が進んでいる。</p> <p>1) 市内の農地での有機農業の状況について 2) 市民農園、体験農園をもっと増やせないか 3) 市民農園や体験農園の使用料減免と子ども食堂などへの収穫物の寄付を連動させないか</p> <p><u>2. 西岡市長の4年間の市政運営について</u></p> <p>9月議会では、西岡市長の公約について様々な質疑が行われたが、自分の公約に自分自身で答弁することがほとんどなく、非常に無責任な姿勢に終始した。 この4年間で、市民主体の市政が進んできたとは言いがたい。二元代表制としての議会との関係についても混乱を極めている。 西岡市長の4年間の市政の中で、首長としての資質が特に疑われる点について問う。</p> <p>1) 市民を分断した都市計画道路3.4.1号線、3.4.11号線の計画に対し、なぜ明確な反対の意思を示せなかったのか。 2) 婦人相談員を非正規化して相談業務が後退したがなぜ速やかに是正しないのか。 3) 庁舎と福祉会館建設の議論の中で、公民館本館が置き去りとなり、社会教育環境が後退していくのを、ただ見ているだけなのはなぜか。 4) 台風15号の際、千葉県に多大な被害が出て、近隣自治体では支援物資を送るなど速やかな対応がされたが、小金井での取組はなかった。19号の際も同様である。被害が少ない自治体は率先して、被災自治体の支援に取り組むべきではないのか。 5) 学務課職員の事務ミスの問題をなぜ速やかに解決しないのか。9月議会では教育委員会に配慮して給食の委託問題について質疑しなかったが、まさかこの間に計画を進めていることはないだろうか。</p>	

# 一般質問の通告について

発言順

18

令和元年10月29日  
(西暦)

(宛先)  
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 湯沢綾子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
浴恩館公園の隣地取得に係わる検討状況等を伺いたい。	